

随 想

私のコンピュータ事情

徐 知行

新しい学年が始まった。私も日本に来て5年目になった。この4年間に私はたくさんの新知識や新技術を勉強した。特にコンピュータについては私は最初の“機盲(注1)”から“できる人”になった。

私は4年前の4月18日に中国の上海から日本に来た。4年前中国ではコンピュータはまだ珍しいものであった。上海市内の少しの“電腦商店”で多くの人は毎日パソコンを見ていた。パソコン操作者の手によって、パソコンディスプレイ上で一行一行の英語は速くワープロ化された。ディスプレイに表示された文字は“天書(注2)”みたい。意味は全く分からなかった。主な顧客は会社関係の人達であった。コンピュータは給料の計算やワープロなどのために使っていた。まだコンピュータの値段は収入より凄く高くて、コンピュータを使う必要はあまりないと思っている人も多かった。当時私もコンピュータについては全然わからなかった。時々、テレビやアメリカの映画からコンピュータをみた。“あの人は凄い。キーボード、マイクなどからコマンドを入力し、何でもできる”と思っていた。自分はできないことがあれば、コンピュータに頼むべきと思った。自分は心中でコンピュータのできる人が羨ましいと思った。インターネットについては聞いたこともなかった。あの時から、私は必ずパソコンをできるの人間になりたいと思っていた。

4年前に日本に来た。最初の一年は東京都内のある私立医科大学で研究員として働いた。初めて研究室に入って、私はびっくりした。見たこともないの実験設備がいっぱいで、パソコンも何台か置いてあった。パソコン操作ができないと実験がやれないと心配した。でもそれもパソコンの勉強のいいチャンスと思った。実験が始まった。一日の実験が終わってから、先生から教えて頂いて、データをパソコンに入力してからパソコンの勉強も始めた。またワープロを日本語で入力をして、日本語の勉強も進んだ。面白かったことは、漢字の暗記が速かったことだ、漢字の音読は上海語と似ていると思った。しかしこの学校では、私はパソコンについて少ししか勉強できなかった。DOS、通信などは全くわからなかった。休みの日に、時々新宿や秋葉原などの電気屋に遊びに行って、

色々のパソコンに触れた。自分は井の中の蛙だった。日本に来て二年目、私は情報処理とパソコンが大好きだから、名古屋大学医学部医療情報部に大学院研究生として入学した。医療情報部のパソコンはもっとたくさんあった。ここで私は本番のパソコンの勉強を始めた。因みに私はインターネット、ネットワークなど全く分からないから、医療情報部の山内一信教授にご指導を頂いて、インターネットの世界に入った。先生はいつも私に“教室のパソコンは使って下さい。よく使えば、パソコンは上手になる”と言ってくれた。教室のホームページを作るときは、コマンドなど何も分からなかったが、先生は専門家を連れてきて、教えてくれた。私は先生の指導のもとで、初めて教室のホームページを作った。

今年、二年ぶりに中国の旧正月に上海へ戻った。上海の発展は凄い。周りに高いビルがいっぱいで、高速道路や地下鉄ができた。二年前に私は空港から家までタクシーでやく三十分かかっていたが、今回は高速道路で十五分のうちに着いた。最大の変化はパソコンを持っている人がかなり増えたことである。インターネットに接続している人は何万人といえるらしい。本屋、電腦ショップが大変混んでいる。計算機入門、マルチメディア、ソフトウェア、ネットワークなどコンピュータ関連の本はよく売れている。中国ではほとんどIBM互換機を使っている。しかし複雑な原因によって、普通の市民がインターネットに接続するには制限がある。例えばインターネットに入ってから3ヶ月以内に必ず公安局に登録する。上海ではISDN回線はほとんどない状態なので、ピーク時はダイヤルインでもなかなか繋げない。今上海はインターネット、通信衛星などで遠隔医療の実験を行っている。私は上海で主な遠隔医療実験を行っている上海医科大学附属華山医院衛星遠隔医療診断センターに見学に行った。ビルの4階にある二つの部屋に診断センターがある。部屋の中にPC機とスキャナがいくつか置いてある。研究環境、研究費、設備、回線状態など日本と比較にならないほど小規模であった。しかしそんな簡単な研究環境下でも研究を行っている。私は感動した。

時間があっという間に過ぎ去った。4年経って、私は“機盲”からコンピュータの操作が出来る人になった。これも教室の先生達、特に山内一信教授の優しい熱心なご指導によるものと思っている。私は心から先生達に大学院の残り2年間に、もっと頑張って、遠隔医療の研究に精一杯に捧げたいと思う。

注1. 機盲—コンピュータが全く分からない人

注2. 天書—読めない文書

(名古屋大学医学部大学院生)